松戸里やま応援団

2003 年に「松戸市緑推進委員会」の発案で「里やまボランティア入門講座」が、市民と行政との協働で実施され、この入門講座の修了生が「松戸里やま応援団・一起の会」を立ち上げました。その後も毎年里やま講座が開催され、講座修了生が民有地の地権者と行政の理解・協力・応援を得て、市内各地で樹林地整備を行っています。現在 13 団体が「松戸里やま応援団〇〇〇の会」の名のもとに、それぞれがフィールドを持ち、個別に独立した団体を結成して森の保全活動などをしています。2008 年から「里やま応援団連絡会」（みどりのネットワーク）を立ち上げ、ゴミ・廃棄物の処理、ヒヤリハット情報交換、各種勉強会、作業関連の講習会、活動の情報交換など 定期的に開催をしています。オープンフォレストなどのイベントを通じて、市民が森とふれあえる場・子どもたちの自然体験の場を提供し、自分たちも楽しみながら、各会それぞれが自主的に活動をしています。

主なる活動：

１）里やま連絡会（月１回の開催）
２）里やま講座の開催準備・運営
３）フォローアップ講座
４）ステップアップ講座
５）オープンフォレスト企画運営
６）みどりのスタンプラリー運営協力
７）松戸モリヒロフェスタに参加協力
８）秋山の森の整備・保全作業など
９）松戸市との情報・意見交換

＜代　表＞ 野口 功
＜連絡先＞ 〒270-0023 松戸市八ヶ崎
℡ 047-345-6086　n-gera02@ktd.biglobe.ne.jp

里やまとは・・・

奥山に対して「集落や都市の近くにある農用林」という意味で使われ始めた「里山」。落葉は堆肥に利用するほか、建材、農具などの用材、そして日々の生活の燃料として里山は無くてはならないもので、とても大切にされ、利用することで維持されてきました。また森や林ばかりではなく、田畑、草地、川沼、集落の寺社なども含め、昔ながらの農村に見られる自然環境について「里やま」と呼ばれることが多くなっていました。里やまの多様な環境は豊かな生態系が育まれる場所でもあります。

松戸の現状

松戸もかつては市域のあちらこちらに里やまと呼べるような風景がありました。しかし 現在松戸に樹林地は４％しかありません。

所有者と森の現状

ご先祖さまから引き継いだ森を森のままで残したい…という願いがあっても、今はゴミの不法投棄や落ち葉に対する近隣からの苦情など、森は経済的に何も生み出さないばかりか苦労ばかりが多いのです。

生活に利用されなくなった森は、常緑樹が成長し、暗い鬱蒼とした森になったり、雑木林に竹が侵食するなど、昔の面影はなくなり、里山の生き物も棲みにくくなっています。

われら“みどりの市民力”

「これ以上松戸から緑を減らしたくない」「次の世代に少しでも良い自然環境を引き継ぎたい」との想いで、仲間と一緒に楽しく汗を流しています。

「みどりの市民力」の概念

松戸市内にも自然豊かな森があり、市民が森の整備を手伝いながら、楽しく活動しています。時には、森の探検や虫さがしなどに歓声をあげる子どもたちの姿も見られます。

街のなかに残された森は、貴重な地域の宝。心と体が解放され、社会にも貢献する、そんな時間を過ごしてみませんか。

里やまボランティアが活動している森（団体）の活動日（午前中の活動）

2019年7月

	日	月	火	水	木	金	土
第１	関さんの森	秋山の森 am 里やま連絡会 （15時～）	七喜の会 みなみの森	一起の会 樹人の会 チェーンソー	里やまＱ わんぱくの森	根っ子の会	囲いやま 三樹の会 四季の会 樹護の会
第２		八輝の会	里やまＶ	一起の会 甚左衛門の森	七喜の会	根っ子の会 小浜の森 溜ノ上	緑ネット会議
第３	みなみの森 関さんの森	三樹の会 チェーンソー	囲いやま	樹人の会 秋山の森 樹護の会	里やまＱ	根っ子の会	四季の会
第４	樹人の会 千駄堀	三樹の会	里やまＶ	一起の会 甚左衛門の森	小浜の森 八輝の会	根っ子の会 溜ノ上	七喜の会 Ｓ　Ｔ　Ｇ

団体名	代　表	活動場所
一起の会	佐竹　道の	八ヶ崎の森、カンスケ緑地
囲いやま森の会	壱岐　貞俊	囲いやまの森
三樹の会	三原　日出登	三吉の森、立切の森
四季の会	白鳥　弘幸	ホダシの森
里やまＶ・千駄堀	大石　愛祐	しんやまの森
小浜の森の会	横山　元	小浜屋敷の森
七喜の会	栗田　吉治	紙敷石みやの森
八輝の会	高橋　正博	芋の作の森
里やまQ	村上　武男	縄文の森
みなみの森の会	加藤　茂男	紙敷みなみの森
樹人の会	吉原　茂子	野うさぎの森
甚左衛門の森の会	村井　行雄	甚左衛門の森
樹護の会	中村　詔夫	金ケ作野中の森

団体名	代　表	活動場所
松戸里やま応援団	野口　功	秋山の森
関さんの森を育む会	武笠　紀子	関さんの森
溜ノ上レディース	渋谷　孝子	溜ノ上の森
根っ子の会	壱岐　貞俊	根木内歴史公園
わんぱくの森の会	大峡章　禧男	わんぱくの森
大町教育の森の会	大河内　英夫	大町教育の森
千駄堀を守る会	山田　純稔	21世紀の森と広場
里やまクラフトの会	野口　功	野口宅（八ヶ崎）
チェーンソーアートクラブ	野口　功	秋山の森
セーブ ザ グリーン　STG	西 マリアン	秋山の森
緑のネットワーク・まつど	藤田　隆	松戸市

松戸里やま応援団

みどりを守る「緑の担い手」

里やま講座の開催

子どもたちの自然体験

森で楽しむの音楽会

気持ちよい森のお散歩

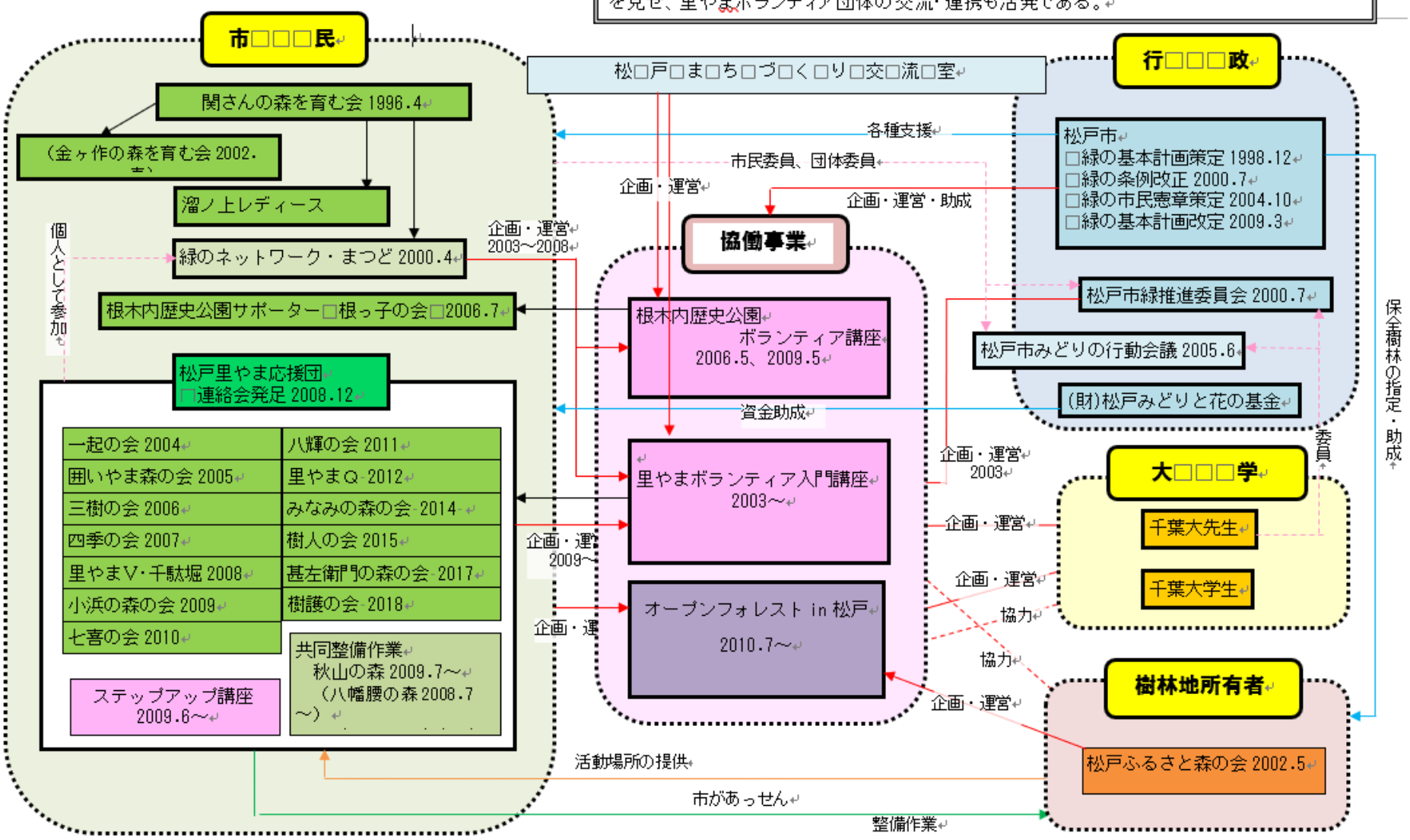
下草刈り

落ち葉掃除

不法投棄ゴミとのたたかい

里やまプロジェクト相関図

（□）書きは、活動終了または休止中）

里やま講座と里やまボランティア活動の広がり

松戸市緑推進委員会の樹林地部会の発案に始まり、2004 年度以降は樹林地保全活動団体とそのネットワーク、市民活動の中間支援拠点および行政担当課との３者協働で推進する「みどりの担い手づくり」プロジェクトが里やま講座を運営。今日までに、図のような広がりを見せ、里やまボランティア団体の交流・連携も活発である。